

会 議 録

会 議 名	令和5年度第1回東松山市文化財保護委員会議					
開 催 日 時	令和5年5月30日（火）			開 会	午前10時00分	
				閉 会	午前12時00分	
開 催 場 所	東松山市総合会館3階 301会議室					
会 議 次 第	開会 あいさつ 1. 議題 （1）令和5年度事業計画について 2. 報告 3. その他 閉会					
公開・非公開の別	公開	傍 聴 者 数		0人		
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	委員長	小澤 謙一	出席	委 員	栗原 直子	出席
	副委員長	小澤 弘	出席	委 員	林 龍生	出席
	委 員	荒井 豊	欠席	委 員	柳 正博	出席
	委 員	内田 博	出席			
事 務 局	柳沢 知孝 生涯学習部長			近江 哲 埋蔵文化財センター主任		
	田島 信子 生涯学習部次長			矢口 翔馬 埋蔵文化財センター主任		
	佐藤 幸恵 埋蔵文化財センター所長					

次 第	顛 末
開 会	佐藤所長
あいさつ	柳沢知孝生涯学習部長 小澤謙一委員長
会議の公開、 会議録署名 委員の指名	○会議の公開、傍聴人、会議録署名委員の指名について (佐藤所長) 会議を公開とするか非公開とするか、傍聴人の申込みがなかったこと、会議録の署名委員を指名することについて、説明。 ・会議については公開、傍聴人は申込がなかった。会議録署名委員は林委員と柳委員を指名することについて、全員了承。
1. 議 題	<p>(1) 令和5年度事業計画について</p> <p>●文化財啓発事業</p> <p>(矢口主任) 説明。</p> <p>(林委員) 社会教育講座連携事業について、現地を見て回るウォーキングと座学による講座が連携していると、より理解が深まるのではないかと。</p> <p>(小澤弘副委員長) 古地図をめぐるコース設定なども考えられる。またそのルート上にある、たとえば天然記念物などの文化財を紹介しても面白い。講座についてはシリーズ化してもいいのではないかと。当市の文化財保護委員・専門調査員には専門的な知識や技術を持った人材がそろっているため、こういった際の講師として活用してもらってもかまわない。</p> <p>(柳委員) 向こう3年間くらいを見通して事業を組んでみてもいいかもしれない。民俗行事には「男遊び・女遊び」「おくんち」「亥の子・とおかんや」あるいは高坂の「すまんじゅう(小麦まんじゅう)」や、岩殿文化圏ともいわれるエリアの「けつあぶり」など、市域の中にあっても地域特有の民俗行事も多い。担い手不足の中でこういった民俗行事を紹介するシリーズ企画があってもいいし、あるいは実際に民俗行事を行っていた古老などを招いてしゃべってもらうことも良いのではないかと。</p> <p>(小澤弘副委員長) 一般参加形式で実施すると参加している方からもいろいろな話が出てくることも考えられるので、より面白く、充実した内容になるのではないかと。</p> <p>(矢口主任) 今後もいただいたご意見を踏まえ、事業内容を検討していきたい。本事業は今年度から試行的にはじめたもので、生涯学習課と埋蔵文化財センターの事業のうち、共有できるものについて連携し、たとえば参加者募集の部分を生涯学習課が、講座の内容を埋蔵文化財センターが担う</p>

ことで、生涯学習課としては講座の選択肢が増え、埋蔵文化財センターはより内容の濃い充実した文化財の普及啓発に注力できる、といった効果を期待している。文化財担当者以外にも文化財の普及啓発の一端を担ってもらうことで、文化財の保存活用はもちろん、携わったさまざまな立場の方々にとってもメリットがある体制作りが今後は大切と考えており、そういった意味でも、委員の皆様にご講師を担っていただくなどの言葉は心強い。

(柳委員) 比企地区巡回文化財展は東松山市総合会館で開催とのことだが、文化財担当職員は常駐するのか。見学者の集計はできるのか。

(矢口主任) 職員常駐で対応する。一昨年にも総合会館を会場として開催しており、その際も問題なく見学者数集計を含めた対応ができています。

(林委員) 文化財に関するイベント情報や、文化財そのものの情報はホームページ等で公開しているのか。

(矢口主任) 市公式ホームページにて公開している。指定文化財の情報については、一覧表を公開するとともに、一部の文化財については詳細を掲示した個別ページを作成して公開している。

●文化財保存事業

(矢口主任) 説明。

質問なし。

●文化財調査事業

(矢口主任) 説明。

(小澤謙一委員長) 長く務めた前任の文化財担当者が退職し、世代交代とのことだが、特に前任の担当者が携わった埋蔵文化財等の整理作業について、どういった成果があがっているのか。また今後どのように進めていくのか。

(小澤弘副委員長) 現在は調査報告書のデジタル化が進み、概略だけ冊子にし、詳細はデジタル媒体で公開することも一般化しつつある。とにかく「みんなが見られる」ことが大切で、そのためには一部業務の委託なども視野に入れてもいいのではないかと。

(矢口主任) ご意見を踏まえながら、整理作業については継続して進めていく。

	<p>●埋蔵文化財センター運営事業</p> <p>(矢口主任) 説明。</p> <p>(小澤弘副委員長) 収蔵庫の鍵の修繕に関連して。近年は仏像などに加えて、埋蔵文化財関係の資料の盗難被害も聞く。過去も含めて、埋蔵文化財センターが盗難あるいは未遂でも被害にあったことはあるか。</p> <p>(矢口主任) ない。収蔵庫の施錠はもちろん、防犯カメラの常時稼働、センター全体の管内警備センサーによる監視や警備会社による夜間巡観などの措置を講じている。</p>
2. 報 告	<p>○令和5年第2回(3月)市議会一般質問について</p> <p>○正法寺の仏像および文書について</p> <p>(小澤弘副委員長) 仏像の修繕については榎本榮一東松山市文化財専門調査員が専門家で、修復の技術もある。事務局から積極的に声をかけ、協力を仰ぐこと。</p> <p>○大谷瓦窯跡市有地の樹木について</p> <p>○埼玉県選定重要遺跡「高坂館跡」の土塁について</p> <p>(小澤謙一委員長) 斜面地の養生は芝生が効果的。実際河川堤防などは芝生を活用している。</p> <p>○指定文化財名称変更について</p>
3. その他	<p>社寺建築悉皆調査報告書について</p> <p>次回会議日程について</p> <p>合同研修会について</p>
閉会	佐藤所長
<p>上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。</p> <p>令和5年 6月23日 署名委員 _____ 林 龍生 _____</p> <p>署名委員 _____ 柳 正博 _____</p>	